

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学産科婦人科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報、手術検体の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2023年 2月

福島県立医科大学産科婦人科学講座 藤森敬也

■ 研究課題名

卵巣癌の治療フェーズにおける
予後規定因子の同定のための後方視的検討

■ 研究期間

2023年3月 ～ 2028年2月

■ 研究の目的・意義

卵巣癌の各治療フェーズ（初回治療、再発治療〈プラチナ感受性、プラチナ抵抗性再発〉）における臨床情報（画像、腫瘍マーカー、手術療法、薬物療法、放射線治療など）・病理学的因子・遺伝子プロファイルの検討を行い、卵巣癌の予後規定因子の同定を行うことを目的としています。この研究の結果から、卵巣癌の新規治療方針が明らかに出来る可能性があります。

■ 研究対象となる方

2000年1月から2022年12月31日まで福島県立医科大学で卵巣癌の診断で治療を受けた患者が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から年齢、血液検査結果、臨床病理学的結果、治療内容、予後などのデータを集積いたします。また、附属病院病理部に保存されている病理組織標本による免疫組織学的な検討と、遺伝子の発現などについての解析を行います。

■ 研究組織

研究責任者

福島県立医科大学 産科婦人科学講座 教授 藤森敬也

役割：研究の統括、研究計画書等の作成、倫理委員会申請、データの解析、総括報告書の作成
データマネジメント責任者

福島県立医科大学 産科婦人科学講座 教授 添田 周

役割：研究計画書等の作成、倫理委員会申請、データの解析、総括報告書の作成

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、情報は福島県立医科大学産科婦人科学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

一部の試料についてフナコシ株式会社に試料の解析を依頼する予定です。

■ この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

■ 試料・情報の利用を望まれない場合等の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部産科婦人科学講座 担当：添田 周

電話：024-547-1290 FAX：024-548-3827

e-mail：s-soeda@fmu.ac.jp